横浜市救急医療センター

指定管理者申請書類様式集

平成20年10月

横浜市 健康福祉局

横浜市救急医療センター指定管理者申請書類

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| NO. | 分　類 | 提出いただく書類 | 様式の指定 | 備　　考 |
| 1 | 指定申請書 | 第１号様式 | 規則指定様式 |
| 2 | 事業者に関 す る書　　類 | 法人の概要１（単独法人又は代表構成法人用） | 第２号様式 |  |
| 3 | 法人の概要２（構成法人用） | 第３号様式 | 共同事業体のみ提出ください。 |
| 4 | 共同事業体結成確認書兼委任状 | 第４号様式 |
| 5 | 宣誓書 | 第５号様式 |  |
| 6 | 法人の定款、寄附行為、規約その他これらに類する書類 | 指定なし（既存の資料で結構です） |  |
| 7 | 申請書を提出する日の属する事業年度の収支予算書及び事業計画書並びに前事業年度及び前々年度の収支計算書及び事業報告書、貸借対照表などの財務諸表 |  |
| 8 | 提案書 | 基本的な考え方 | 救急医療センター（以下、「センター」という。）の役割と管理運営についての考え方 | 第６号様式 |  |
| 9 | センターの事業実施に関する基本方針 | 第７号様式 |  |
| 10 | 事業計画 | 夜間急病センターの事業計画 | 第８号様式 |  |
| 11 | 夜間急病センターの診療体制確保に関する計画 | 第９号様式 |  |
| 12 | 夜間急病センターの医療連携に関する計画 | 第10号様式 |  |
| 13 | 救急医療情報センターの事業計画 | 第11号様式 |  |
| 14 | 救急医療情報センターの相談・助言業務計画 | 第12号様式 |  |
| 15 | その他センターで実施する事業 | 第13号様式 |  |
| 16 | 管理運営 | 医療、その他センター業務のサービス向上、安全管理の確保、個人情報の保護管理について | 第14号様式 |  |
| 17 | 組織図、スタッフ配置、人材育成に対する考え方 | 第15号様式 |  |
| 18 | 平成21年度の収支計画書 | 第16号様式 |  |
| 19 | コスト削減に向けた取組 | 第17号様式 |  |
| 20 |  | その他 | 公募説明会参加申込書 | 第18号様式 |  |
| 21 | 公募に関する質問書 | 第19号様式 |  |
| 22 | 辞退届 | 第20号様式 |  |

　　※各様式について、記載しきれない場合は、ページを増やす、あるいは別紙で追加する（ただし別紙の場合でもデータとしては、様式の一連のファイルとしてください）などを行って構いません。

第１号様式（第４条第１項）

指　定　申　請　書

　　　　　　　　　年　　月　　日

（申請先）

　横浜市長

申請者　所 在 地

 団 体 名

 代表者名氏名　　　　　　　　　　　印

横浜市救急医療センターの指定管理者の指定を受けたいので、申請します。

（注意）申請に際しては、次の書類を添付してください。

（１）事業計画書

（２）定款、寄附行為、規約その他これらに類する書類

（３）法人にあっては、当該法人の登記簿謄本

（４）指定申請書を提出する日の属する事業年度の収支予算書及び事業計画書並びに前事業年度及び前々年度の収支計算書及び事業報告書、貸借対照表などの財務諸表

（５）横浜市救急医療センターの管理に関する業務の収支予算書

（６）その他市長が必要と認める書類

 (A4)

第２号様式

法　人　の　概　要　１

（平成　　年　　月　　日現在）

**(単独法人又は代表構成法人用)**

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 所 在 地 | 〒 |
| 代 表 者 |  |
| 設立年月日 | 　　　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 沿　　革 |  |
| 業務内容※ |  |
| 主な実績※ |  |
| 財政状況（過去3年間について記入してください） | 年　度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 |
| 総収入 |  |  |  |
| 総支出 |  |  |  |
| 当期損益 |  |  |  |
| 累積損益 |  |  |  |
| 連絡担当者 | 【氏名】【電話】【E-mail】 | 【所属】【ＦＡＸ】 |

　※　救急医療に関わる施設運営等の業務実績がある場合には、他の実績に優先して具体的な業務内容と診療実績等をご記入ください。なお、「業務内容」及び「主な実績」については、別紙を付すことができます。

第３号様式

法　人　の　概　要　２

（平成　　年　　月　　日現在）

**(構成法人用)**

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 所 在 地 | 〒 |
| 代 表 者 |  |
| 設立年月日 | 　　　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 沿　　革 |  |
| 業務内容※ |  |
| 主な実績※ |  |
| 財政状況（過去3年間について記入してください） | 年　度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 |
| 総収入 |  |  |  |
| 総支出 |  |  |  |
| 当期損益 |  |  |  |
| 累積損益 |  |  |  |
| 連絡担当者 | 【氏名】【電話】【E-mail】 | 【所属】【ＦＡＸ】 |

　※　救急医療に関わる施設運営等の業務実績がある場合には、他の実績に優先して具体的な業務内容と診療実績等をご記入ください。なお、「業務内容」及び「主な実績」については、別紙を付すことができます。

第４号様式

共同事業体結成確認書兼委任状

平成　　年　　月　　日

（申請先）

　横浜市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 共同事業体名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 代表者　所 在 地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 法人名

　　　　　　　　　職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 件　　名 | 横浜市救急医療センター指定管理者 |

　横浜市救急医療センター指定管理者の公募に参加するため、共同事業体を結成し、横浜市との間における下記事項に関する権限を代表者に委任して申請します。

　なお、指定管理者に指定された場合は、各構成法人は指定管理者としての業務の遂行及び業務の遂行に伴い当共同事業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負います。

|  |  |
| --- | --- |
| 共同事業体の名称 |  |
| 共同事業体の代表者（受任者） | ＜代表構成法人＞所在地法人名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　 |
| 共同事業体事務所所在地 |  |
| 共同事業体の構成法人（委任者） | ＜構成法人＞所在地法人名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　 |
| ＜構成法人＞所在地法人名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　 |
| 共同事業体の成立期間及び委任期間 | 平成　　年　　月　　日から指定管理者の指定終了後３か月を経過する日までとします。ただし、当共同事業体が指定管理者とならなかった場合には、ただちに解散します。また、当共同事業体の構成法人の脱退又は除名その他変更については、事前に市の承認がなければこれを行うことができないものとします。 |
| 委 任 事 項 | １　指定管理者の指定の申請に関する件２　協定の締結に関する件３　経費の請求及び受領に関する件４　契約に関する件 |
| そ の 他 | １　本状に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできません。２　本状に定めのない事項については、構成法人全員により協議することとします。 |

（備考）　共同事業体を結成して公募に参加する場合はこの様式を提出してください。また、共同事業体の構成法人の数が３者を上回る場合は、この様式に準じて様式を作成してください。

第５号様式

宣　誓　書

平成　　年　　月　　日

　（申請先）

　　 横浜市長

 （申請者）

 　 所　在　地

　　　　　　　　　　　　　　　　　法　人　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　以下の事項について虚偽・誤りのないことを約束します。

１　市から指名停止処分を受けていないこと。

２　地方自治法施行令第１６７条の４の規定に該当しないこと。

３　最近１年間、市税・法人税・消費税及び地方消費税を滞納していないこと。

４　民事再生法に基づく再生手続きの開始の申立をしていないこと。

５　横浜市救急医療センター指定管理者選定委員会委員が経営又は運営に直接関与

　していないこと。

第６号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **センターの役割と管理運営に関する考え方**　　　公の施設であるセンターの理念、設置意義に基づいて、指定管理者として実現したいことなどを記載してください。　　　また、センター事業を実施するにあたり、法人として取り組もうとする特記すべき事項がありました　　ら記載してください。 |
| ①センターの役割に対する基本的な考え方②指定管理者として、センター事業を通じて、どのような地域貢献（市民への還元）を実現したいと考えているのか、記載してください。なお、（ア）サービス水準の向上、（イ）患者の安全管理、（ウ）コスト削減など効率的な業務実施、（エ）人材確保と育成、に対する基本的な考え方を踏まえて記載してください。③ISOの取得について法人の考え方を記載してください。④コンプライアンス（法令遵守）に関する考え方、取り組み、情報公開に対する考え方や事業の透明性の確保策など、法人としての社会的な責任等に関する考え方等を記載してください。 |

第７号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **センターの事業実施に関する基本方針**センターの役割や特色を活かし、どのように事業を展開するのか、事業実施の基本方針と事業体系、それらが生み出す本市の救急医療体制への効果などについて記載してください。 |
| ①センター事業を展開する上での基本方針②本市の救急医療体制にもたらされる効果についての考え方 |

第８号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **夜間急病センターの事業計画**　　　センターの診療所部門である、夜間急病センターにおける事業計画と、それを、円滑に推進するために、どのような執行体制を構築し、工夫を図っていくのか記載ください。 |
| ①夜間急病センターの事業計画について、具体的に記載してください（「業務基準」を超える提案もあれば記載）ア　診療時間についてイ　診療科目についてウ　診療体制について（ブースの活用等の提案）エ　人員配置について（平日、土曜日、日曜・祝日、年末年始など、患者実績に応じた人員配置が分かるように記載してください）オ　患者の安全管理について②より良いサービスの提供、コスト削減など、円滑に事業を実施するための工夫について記載してください。　 |

第９号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **夜間急病センター事業実現のための診療体制確保に関する計画**夜間急病センターにおける事業計画実現のために必要な、医師を始めとする医療職員の確保策について、具体的な計画について記載ください。 |
| ①医師の確保計画②コメディカルの確保計画③その他事務スタッフの確保計画 |

第10号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **夜間急病センターの医療機関連携に関する計画**　　　夜間急病センターでの診察の結果、専門的な医師の診察や入院治療が必要な場合に、確実に対応することが必要となりますが、円滑な医療連携を確保するための具体的な計画・方策などについて記載してください。 |
| ①専門的な診療や入院が必要な場合の転送、転医に対する考え方や工夫②円滑な医療連携を確保するための具体的な計画 |

第11号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **救急医療情報センターの事業計画**　　　センターの情報提供部門である、救急医療情報センターにおける事業をどのように展開していくのか、また、その事業計画を実現するために、どのような工夫や体制構築を図っていくのか記載ください。 |
| ①救急医療情報センターの事業計画ア　人員配置について（平日、土曜日、日曜・祝日、年末年始、時間帯ごとの配置がわかるように具体的な配置計画を示してください）イ　事業を円滑に進めるための工夫について②情報収集についての具体的な計画③確実、かつ的確な情報提供を提供するための工夫 |

第12号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **救急医療情報センター相談・助言業務計画**　　　看護師による市民からの救急受診等に対する相談・助言業務を効果的に展開するための視点、特に、看護師が対応する意義と役割や相談・助言の範囲に対する考え方について、具体的に記載ください。 |
| ①看護師による相談・助言業務の意義をどのように考えるのか、記載してください②看護師による相談・助言業務がもたらす効果に対する考え方③看護師による相談・助言業務が対応すべき範囲に対する考え方④この事業を実施していくために必要な人員配置等の具体的方策について記載してくださいア　人員配置について（配置職員のローテーションなど）イ　より良いサービスの提供等の事業を実施するための工夫について記載してください |

第13号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **その他センターで実施する事業計画**　　　その他センターの機能をさらに円滑に実施するための創意工夫や具体的な提案事項、救急医療に関する市民向けの啓発事業など、センターの業務基準以外の提案について記載ください。 |
| ①センター機能をさらに円滑に実施するための具体的な提案②救急医療に対する市民啓発事業など市民向けの事業提案③その他の企画・提案事項 |

第14号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **医療、その他センター業務のサービス向上、安全管理の確保、個人情報の保護管理等について**センター業務全般のサービス水準を常に向上させていくために、どのような取り組みを継続していくのか。さらには苦情も含めた患者からの声をどのように集約するのか。また、医療安全の確保に対する具体的な計画や、法人としての自己評価に対する具体的な考え方、個人情報の保護管理など情報管理に関する計画、等について記載してください。 |
| ①センター業務全般にかかるサービス水準の維持、向上に関する具体的な計画（待ち時間の短縮策など具体的に記載ください）②苦情も含めた患者からの声・評価を集約する具体的な取り組み計画③患者の安全確保に対する具体的な取り組み計画④自己評価に対する考え方とそれに関する具体的な手法、また、市民に対する事業の透明性の確保等についての具体策⑤個人情報の保護に対する考え方、研修計画、漏洩事故発生時の対応方法（（財）日本情報処理開発協会認定「プライバシーマーク」を取得済み、または、取得予定がある場合は、その旨についても記載してください。）など情報管理の考え方 |

第15号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **組織図、スタッフの配置、人材育成に対する考え方**　　　センターの諸事業とサービスを展開・実現するための執行体制について組織図を描くとともに、スタッフの人数、職種（担当業務）、雇用形態（正規・派遣・パート等）等、職員配置について、標準的な計画を記載してください。　また、人材育成に対する考え方について記載してください。 |
| ①現在想定している組織図とスタッフ体制について記載してください②人材育成に対する考え方 |

第16号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **平成21年度の収支計画書**　　　平成21年度予算の収支計画を項目ごとに記載してください。「業務基準」を超える提案にかかる部分については、別に積算してください。（「第16号様式の添付資料」参照。（　）は内数となります。） |
| 　　収入 単位：円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 診療科・項目 | 平成21年度（通年） | 「業務基準」を超える部分（外数） | 合　　計 |
| 内　科 |  |  |  |
| 小児科 |  |  |  |
| 耳鼻いんこう科 |  |  |  |
| 眼　科 |  |  |  |
| 小　計 |  |  |  |
| 書類代 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 小　計 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

　　支出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 平成21年度（通年） | 「業務基準」を超える部分（外数） | 合　　計 |
| 夜間急病センター |  |  |  |
|  | 人件費 |  |  |  |
| 医薬材料費 |  |  |  |
| 使用料及び賃借料 | (１，８３８，０００) |  |  |
| 委託料その他 |  |  |  |
| 小　　計 |  |  |  |
| 救急医療情報センター |  |  |  |
|  | 人件費 |  |  |  |
| 委託料その他 |  |  |  |
| 小　　計 |  |  |  |
| 共通管理経費 |  |  |  |
|  | 人件費 |  |  |  |
| 研究研修費 |  |  |  |
| 建物管理費 | ２９，０００，０００ |  |  |
| 委託料その他 | (２，２００，０００) |  |  |
| 光熱水費・通信費 | １７，４１１，０００ |  |  |
| 小　　計 |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |

指定管理経費（指定管理料）（税込み）

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　円 |

 |

第16号様式の添付資料

収支計画書を作成するにあたっては、以下の経費について提示の金額で見込んでください。

１　夜間急病センター

（１）使用料及び賃借料のうち、次の機器等のリース料（（１）～（２）の合計額）

|  |
| --- |
| （１）デジタルフィルム画像処理システム　　　　　　　１，２８８，９８０／年 |
| （２）投薬表示装置　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５４８，１００／年 |

　**１，８３８，０００円**

２　共通管理経費

（１）光熱水費、電話通信費　　　　　　　　　　　　　**１７，４１１，０００円**

　　　　　　　　（FAX）

（２）小破修繕料　　　　　　　　　　　　　　　　　　**２，２００，０００円**

（３）建物管理費（横浜市健康福祉総合センター保守管理委託にかかる経費）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**２９，０００，０００円**

（提示した金額はすべて、１２か月分の所要額）

第17号様式

単独法人名・共同事業体名

|  |
| --- |
| **コスト削減に向けた取組**　　　コスト削減や効率的運営のための具体的方策、計画について記載してください。 |
| ①コスト削減策についての考え方②効率的な運営を推進するための具体的な計画 |

第18号様式

横浜市救急医療センター指定管理者

公 募 説 明 会 参 加 申 込 書

平成　　年　　月　　日

法　人　名

所　在　地

所属・職名

電話番号

Ｆａｘ

E-mail

１０月２３日に開催される指定管理者公募説明会（施設見学会を兼ねる）への参加を、下記のとおり

申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| 法　人　名 |  |
| 参加者氏名 |  |
|  |
|  |

＊　この申込書は、平成21年10月22日（水）17時00分までに、健康福祉局医療政策課救急医療センター公募担当まで

E-mailにて提出してください。kf-iryoseisaku@city.yokohama.jp

＊　E-mailに添付して送付される際に、開封確認等で着信を確認してください。

＊　当日は、公募要項、業務の基準等の資料は配布いたしませんので、横浜市健康福祉局のホームページから資料を印刷の上、お持ちください。

第19号様式

横浜市救急医療センター指定管理者

公募に関する質問書

平成　　年　　月　　日

法　人　名

所　在　地

所属・職名

電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　fax.

E-mail

　横浜市救急医療センター指定管理者の公募について、下記のとおり質問事項を提出します。

■ 質問内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項 目 | 【資料名】：　公募要項　・　業務の基準　・　その他（　　　　　）【ページ・項目】：　 |
| 内 容 |  |

　　※　質問期間は、平成20年10月24日(金)から11月4日(火)までです。

　　※　質問事項は、本様式１枚につき１問とし、明瞭、簡潔に記載してください。

* E-mailに添付して送付される際に、開封確認等で着信を確認してください。
* 質問に対する回答は、原則として平成20年11月18日（金）までに横浜市健康福祉局ホームページに掲載します。

第20号様式

辞　　　退　　　届

平成　　年　　月　　日

（申請先）

　横浜市長

（申請者）

法人名

所在地

代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

横浜市救急医療センター指定管理者の申請を取り下げます。

　担当者連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 　 |  |
| 部署・職名 |  |
| 電話番号 |  | Ｆａｘ |  |